

第三者の行動規範

1. 目的および適用範囲

1.1 目的

第三者行動規範（以下、「本規範」）の目的は、世界中のレキットベンキーザーと協力しながら、世界中の第三者とその従業員（以下「第三者」）に倫理的なビジネス行動に関する最高レベルの原則を提供し、最高レベルが期待されるようにすることです。レキットベンキーザーでは、パートナーシップがソリューションを見つけるための最善の方法であると信じています。そのため、信頼できる関係を構築して、お客様に価値を創造することを目指しています。

1.2 範囲

本規範は、レキットベンキーザーで働くすべての第三者、およびその代理としてサービスを実行するすべての第三者に適用されます。本規範はビジネス行動に関するレキットベンキーザーの原則と期待を定めていますが、第三者は複雑な規制環境のもとで業務を行っており、法的要件は当社が事業を行う場所によって異なることも認識する必要があります。

各第三者は、当該第三者に適用されるすべての法律および規則を完全に遵守することを保証する責任があります。法規制は法域によって異なる可能性があることを踏まえ、本規範は、ビジネス行動に関するレキットベンキーザーのコンプライアンス最低基準を定めています。ただし、地域の基準でより厳格な管理が求められる場合は、地域の方針を実施して従う必要があります。すべての場合において、常に現地の適用法を順守する必要があります。

2. 方針声明

第三者と強力かつ信頼できる関係を構築することは、レキットベンキーザーにとって最優先事項です。私たちは健康的な生活と幸せな家庭、そしてより良い世界を作ることに焦点を当てています。第三者との強力な関係を育むには、堅牢な内部統制とコンプライアンス方針を実施する必要があります。私たちは信頼を構築し、リスクの影響度を軽減するため、私たちと協力する第三者にも同様に期待します。

業務上のやり取りすべては、見た目も事実も倫理的、オープンかつ正直な取引に基づいて行われます。第三者は賄賂や円滑化のための支払いを求めてはならず、すべての雇用慣行は基本的人権を尊重する必要があります。

3. 当社の価値観を反映した生活



レキットベンキーザーのコアバリューは、当社の Compass に定められた一連の原則と行動が互いに織り合ったものです。

レキットベンキーザーでは、ビジネスは誠実かつ誠実に行われます。私たちは第三者と共に、常に適切な対応を行う必要があります。

私たちのビジョンは、よりクリーンで健康的な世界を絶え間なく追求し、保護、癒し、育成することです。この戦いは、最高品質の衛生、ウェルネス、栄養へのアクセスを特権ではなく、特権にすることです。

当社は、第三者が顧客第一、人材第一を期待しています。人権を尊重し、多様性を尊重し、消費者にポジティブな成果をもたらすよう常に努力しています。

また、当社の第三者は、製品の改善のための新たな機会を模索し、レキットベンキーザーに持続可能なプラスの事業成長をもたらすことを期待しています。また、当社の第三者が共有される成功の構築、社員、お客様、パートナー、地域社会、

株主にとっても利益となる目標を達成するために、当社と緊密に提携することを期待しています。さらに私たちは、第三者が行うすべてにおいてエクセレンスへの取り組みして欲しいと考えています。

この規範は、私たちの価値観を日常行動に変換し、合法的に、倫理的に、そして誠実に行動するためのガイドとして機能します。

4. 期待されること

4.1 期待されること

当社は、私たちが協力するすべての第三者とその従業員によってこの規範が実行されることを期待しています。当社は、第三者の上級管理職が模範を示し、すべてのレベルでコンプライアンスを保証する責任を負うことを期待しています。経営陣は、コンプライアンスを証明して、適切な文書が保持されていることを確実化する責任を負います。レキットベンキーザーは、定期的なレビューとオンサイト監査を通じて、規範の実施と遵守を確保する権利を留保します。

4.2 スピークアップ・サービス

レキットベンキナーには、第三者が本規範、レキットベンキナーの行動規範、および適用法規へのコンプライアンス違反について懸念を表明できるようにする、スピークアップサービスがあります。レキットベンキナーは、スピークアップサービスを使用するすべての人に機密性と匿名性を提供します。当社はまた、報復禁止の方針を採用しています。スピークアップサービスを通じて誠意を持って懸念を表明した場合、報告者が開示の結果として報復や被害を受けることはありません。

第三者がレポートを作成するにはいくつかのオプションがあります :

- オンラインで <https://www.rbspeakup.com> からアクセス可能なレキットベンキナーの専用オンラインレポートツール
- 国際フリーダイヤルラインへの電話、 <https://www.rb.com/responsibility/policies-andreports/whistleblower-policy/> をご覧ください。
- 社内の内部告発ホットラインがある場合は、これ介して。レキットベンキナーに関連する問題は、直ちに当社に報告してください。

レキットベンキナーのマネージャーまたはスーパーバイザーに直接連絡してください。

レキットベンキナーは、報告された懸念事項を調査し、第三者が調査に協力することを期待します。これには、必要なすべての情報へのアクセスおよびインタビューする必要がある人員へのアクセスの提供が含まれます。レキットは、調査に関連する情報のみを要求し、法的開示義務がない限り、第三者の文書を機密として扱います。

調査が終了すると、レキットベンキナーは調査結果について第三者と話し合い、次のステップと是正措置（レポートが第三者の措置に関連している場合）について合意を得ます。また、報告書を提出した者にも通知します。

レキットベンキナーは、背任行為や不正行為を重大視しています。本規範を遵守しなかったことが既知である場合、または疑われる場合は、速やかにレキットベンキナーに報告する必要があります。報告を怠った場合、本規範違反と見なされ、適切な方法でレキットベンキナーによる制裁を受けます。制裁には違反を是正するためのすべての合理的な措置を講じることを第三者に要求すること、契約の全部または一部を終了すること、および損害賠償、違反に起因する、レキットベンキナーが被った追加の損失、費用、または費用の請求が含まれます。

4.3 デューデリジェンスとモニタリング

当社は、第三者によって、本規範を遵守するためのプロセスと管理が実施されていることを求めます。適切な場合、レキットベンキナーは第三者との現行の関係を監視する一環として、第三者に対してリスクに基づいたデューデリジェンスを実施します。これには、レキットベンキナーがビジネス関係を新たに結ぶことを提案する対象企業も含まれます。当社は、レキットベンキナーによるデューデリジェンスの取り組みを促進するため、第三者が完全かつ正確な情報を提供すること求めます。第三者が本規範に違反したとレキットベンキナーが判断した場合、第三者に是正計画の実施を要求するか、特定の状況においては、第三者との関係を一時的に停止または終了する場合があります。

5. 誠実さと他者への敬意

5.1 従業員の公正な扱い

レキットベンキナーは、地域ごとの文化の違いを認識するグローバルな組織です。Compass に準じ、当社は、第三者が組織の内外を問わず、他者を尊重し、文化的差異や伝統を認識し、寛容でオープンかつ正直なコミュニケーションを行える環境を育むための積極的な措置をとることを求めます。

全従業員には、各自の仕事に対する公正な報酬を支払う必要があります。賃金、有給休暇、残業手当、福利厚生などの補償は、少なくとも最低限の法的要件を満たさなければなりません。第三者は、人種、肌の色、言語、カースト、出身国、先住民族の地位、宗教、障がい、性別、婚姻状況、性的指向、組合員かどうか、政党、妊娠の有無、兵役経験の有無または年齢など、保護されたカテゴリに基づく差別や嫌がらせに関与したり、差別や嫌がらせを支援したりしてはなりません。

第三者は、脅迫、嫌がらせ、暴力のない職場環境を作り、維持する必要があります。脅迫的、攻撃的、虐待的、または敵対的な職場環境を作り出す、または作り出すと合理的に認識される暴力行為または暴力の脅威、言動、身体的な行為は容認されません。さらに、迷惑な性的な誘いかけ、性的行為の要求、およびその他の歓迎されない性的性質の言葉によるまたは身体的な行為は固く禁じられています。

5.2 安全衛生

当社は、第三者がその従業員、請負業者、訪問者の職場における健康、安全および福利厚生を確保すること求めます。第三者は自らおよび自らの行為または不作為の影響を受ける可能性のある他者の安全衛生に合理的な注意を払う必要があります。保健安全上のリスクが特定された場合、そのようなリスクを軽減するための適切な安全対策を実施する必要があります。これには、業務活動を安全に実行するための適切なトレーニングと設備をスタッフに提供することも含まれます。

5.3 基本的人権の尊重と現代の奴隷制について

レキットベンキーザは、人権は普遍的権利であると信じており、国際人権規約（世界人権宣言、市民のおよび政治的権利に関する国際規約、および経済的、社会的および文化的権利に関する国際規約からなる）および国際労働機関（「ILO」）の基本的原則および労働における権利宣言に記載されている権利を擁護することを約束します。当社は、すべての第三者に対し、これらの法律および規制を完全に遵守することを義務付けています。

いかなる状況においても、第三者は強制労働または児童労働を使用してはなりません。疑義を避けるため、すべての労働者は15歳以上、または地方管轄区域で労働可能な法的最低年齢のいずれか高い方の年齢でなければなりません。すべての労働者は、少なくとも現地の法律に準拠した休憩、限られた労働時間、有給休暇を取得する権利を与えられる必要があります。残業は自主的な残業のみが認められている必要があります。レキットベンキーザは、ビジネスとサプライチェーンにおける現代の奴隷制の根絶に力を注いでおり、その結果、第三者は奴隷制、奴隷状態、強制労働、人身売買に対してゼロ・トレランスで取り組むことを求めます。

5.4 製品の安全性

レキットベンキーザは、消費者が当社製品の安全性を信頼できるように努めています。レキットベンキーザに供給される製品がレキットベンキーザの仕様、品質と安全性の基準、地域の基準と規制を満たし、意図された使用に対して安全であることを確実化することは、第三者の責任です。レキットベンキーザの事前の書面による同意が得られない限り、レキットベンキーザに供給される製品（製造に使用される材料の供給源または材料の性質を含む）または製造に使用される手順に変更または修正を加えることはできません。

消費者の健康とウェルビーイングは私たちの最優先事項であるため、製品の品質と安全性の両方が最も重要となります。このため、製品の安全性と品質に関する問題をレキットベンキーザにタイムリーに報告することは、各第三者の責任となります。安全性、品質、性能など、レキットベンキーザが使用する製品または成分の使用に関連する不満を示すフィードバックを受け取った場合は、レキットベンキーザに通知する必要があります。報告書は、第三者が問題に気付いてから24時間以内にレキットベンキーザの医薬品安全責任者に送信する必要があります。

6. 誠実さとステークホルダーへの敬意

6.1 正確な記録の保持

第三者は、正確でタイムリーな情報を提示する必要があり、情報を正直かつ適切に文書化して記録する責任を負います。役職や職務に関係なく、すべての第三者は、帳簿と記録が正確であることを確認する義務があります。帳簿および記録は、すべての適用法および会計原則に従って、あらゆる点で維持されなければなりません。コンプライアンスの監査中、調査中、またはデータ要求に応じてプライバシーオフィスの要求を受けた場合、第三者は、レキットベンキーザに調査のための関連文書を提供することが求められます。

正確な記録管理により、商取引の透明性が確保され、実際の不正行為または不正行為の試みがなかったことが示されます。第三者は、監査人、捜査官、または法執行機関に記録を提供することが求められる場合があります。

6.2 機密情報の保護

第三者は、レキットベンキーザまたはその消費者、顧客、サプライヤー、従業員などに属するさまざまな種類の専有情報、機密情報、個人情報にアクセスする可能性があります。第三者は、その意図された目的および義務の一部としてのみ機密情報を使用する必要があります。これは、開示が法律で義務付けられている場合、または特定の適切なビジネス目的である場合を除き、レキットベンキーザの内外の誰にも機密情報を開示してはならないことを意味します。第三者は、職場外や勤務時間中、雇用終了後も含め、常に機密情報を保護する義務があります。

6.3 データプライバシー

第三者は、事業を展開する国に適用されるすべてのデータプライバシー法および規則を遵守する必要があります。また、レキットベンキーザとの契約に概説されているデータ保護の保護手段に従い、共に業務を行う下請け業者にも同じ義務を課す必要があります。

通常の業務において、第三者は大量の個人データにアクセス、受信、収集、保守、および使用する場合があります。このデータの一部には、従業員、顧客、消費者、研究対象、ベンダー、競合他社に関連する可能性のある機密情報が含まれている場合があります。このようなデータは、特に注意して取り扱う必要があります。

データは、電子的かつ物理的に安全に保つことにより、常に保護する必要があります。明確な業務上の必要性があり、アクセスの許可が得られていない限り、第三者の人員が個人データにアクセスしてはなりません。

第三者は、個人情報の誤用、盗難、紛失、または不正開示を避けるために十分な注意を払う必要があります。レキットベンキーザ従業員個人データの共有は、共有が行われる前にレキットベンキーザから書面による同意を得た上で、レキットベンキーザに通知する必要があります（法律で別途要求される場合を除く）。

第三者は、データ侵害があった場合 24 時間以内に迅速、効果的かつ秩序ある対応を確実に行うために、セキュリティおよびデータ侵害対応プロセスを設定する必要があります。データ侵害およびインシデント対応に関するサポート活動については、[PrivacyOffice @ rb.com](mailto:PrivacyOffice@rb.com) まで通知する必要があります。

6.4 情報セキュリティ

第三者は、レキットベンキーズ、レキットベンキーズのサプライヤー、およびその他の第三者から取得した、物理的資産や IT 資産などの情報を維持および保護するために、レキットベンキーズの要件を満たす情報セキュリティ管理を採用する必要があります。

適切な場合、レキットベンキーズは、第三者にセキュリティ評価を受けること、および他のセキュリティ監査/セキュリティ保証評価へのアクセスを提供することを要求する場合があります。

6.5 メディアおよび一般市民との交流

第三者は、明示的に許可されていない限り、レキットベンキーズに代わって行動または発言したり、レキットベンキーズを代表したり、レキットベンキーズに帰属する見解を表明したりしてはなりません。

第三者が一般市民およびメディアに情報を提供する場合、第三者は、関連するすべての事実を正確に、完全に、タイムリーかつ包括的な方法で報告する義務があります。第三者は、レキットベンキーズの法務顧問およびグループ対外部門長によって事前に書面による明示的な承認が与えられていない限り、外部コミュニケーションでレキットベンキーズに言及してはなりません。また、公表予定または公表された有害なマスコミ報道について、レキットに積極的に通知しなければなりません。

6.6 利益相反

第三者は、レキットベンキーズにサービスを提供する前に、および提供中も継続的に、業務遂行において発生する可能性のある利益相反を特定して、それに対処する必要があります。利益相反は、個人的、社会的、経済的などの個人の利益が、業務遂行の上で客観的かつ適切に行動する能力を妨げる場合に発生します。これには、取引相手、家族、友人を相手に、または第三者またはその家族または友人と利害関係のある、または相当な利益を得るビジネスを相手に商取引をしないことが含まれます。

レキットベンキーズとの取引関係中に発生する実際のまたは潜在的な利益相反、またはレキットベンキーズのための業務、またはレキットベンキーズとの業務において第三者の業務に影響を与える可能性のあるデリケートな状況があった場合は、直ちにレキットベンキーズの第三者担当者に通知する必要があります。状況によっては、第三者は利益相反またはデリケートな状況を管理するための適切な措置を講じることを要求される場合があります。

6.7 贈答品および接待

レキットベンキーズは、社用の贈答品および接待の交換がビジネス関係の構築に一定の役割を果たす可能性があることを認識しています。しかし、実際の利益相反、または利益相反と見受けられる問題を引き起こしたり、ビジネス上の決定に影響を与えているように見受けられる場合は、問題となる可能性があります。現在の顧客または見込み客、競合他社、サプライヤーから贈答品、割引、好意またはサービスを受け取ること、またはこれらを提供することは、その便宜により、個人のビジネス上の意思決定に影響を及ぼす可能性がある場合、禁止されています。クーポンや割引など、現金または現金同等物の提供も禁止されています。

最低限として、第三者は、事業運営が行われる管轄区域における社用贈答品および接待に関する現地の法的および規制要件をすべて遵守しなければなりません。贈答品および接待の提供はすべて、本質的に合理的であり、ビジネス上の根拠に適切であり、その性質または価値が過度であってはなりません。イベント、スポーツ体験のチケットや旅行券は不適切な贈答品と見なされ、第三者が贈ったり受け取ったりしてはなりません。

6.8 競争法

第三者は、オフラインおよびオンライン業務を含む事業活動を行う際は競争/独占禁止法規を完全に遵守する必要があります。競争法は域外適用されるように起草されており、これらの法律に違反した場合の罰則は、企業と個人の両方にとって、厳しいものになる可能性があります。罰則には企業および個人に対する多大な罰金や懲役刑が含まれます。

第三者は、価格設定、コスト、製品供給、顧客、マーケティングまたは網羅地域、将来の戦略、またはその他の商業的に機密性の高い情報に関する非公開情報を、いずれの当事者の競合他社とも合意、伝達、論議、または共有したり、競合他社の合法的な活動に影響を与えるために市場での地位を違法に使用したりしてはなりません。

7. 世界市場における誠実さと尊重

7.1 贈収賄および汚職

レキットベンキーズは、贈収賄に対するゼロ・トレランス（非容認）を貫いています。すべての第三者は、事業を行うすべての国の贈収賄防止法および腐敗防止法を遵守する必要があります。これら法規には 2010 年英国贈収賄防止法、1977 年米国海外腐敗行為防止法、および国際商取引における外国公務員に対する贈収賄の防止に関する条約（「OECD 外

国公務員贈賄防止条約) 各署名国によって制定された贈収賄防止法が含まれます。これらの法律の多くは治外法権効果を有するように起草されているので、レキットベンキーズおよび第三者が事業を行う場所において適用することができません。これらの法律に違反した場合の罰則は、レキットベンキーズ、第三者、および関係者にとって、企業的、個人的な多大な罰金、懲役など、重大な罰則となる可能性があります。

賄賂には、違法、非倫理的、または背任となる行動の誘因としての利益の申し出、約束、提供、受け入れ、または勧誘が含まれます。誘因は、金銭、贈答品、融資、手数料、報酬、またはその他の利益(税金、サービス、寄付、好意など)の形をとることがあります。賄賂には、公務員の通常の責任の遂行をスピードアップするために、通常、公務員への非公式の支払いである円滑化のための支払いも含まれます。これらは、特定の国での「ビジネスのやり方」の一部であるかどうかに関係なく、賄賂です。第三者は、従業員が個人の危機に直面しない限り、円滑化のための支払いを行ってはなりません。

第三者は、レキットベンキーズのために、またはレキットベンキーズと協力する際に、汚職、贈収賄、または汚職または贈収賄への関与を示唆する可能性のある活動(不適切な支払いを含む)に従事してはなりません。公務員との取引は特にリスクが高く、第三者はそのような状況では、現地法規を理解し、法規遵守を文書化し、レキットベンキーズから事前の承認を得るなど、細心の注意を払う必要があります。レキットベンキーズは、当社の代理として行動する第三者によって支払われた賄賂または円滑化の支払いに対して責任を問われる場合があります。

7.2 経済犯罪とマネーロンダリング

レキットベンキーズは、マネーロンダリングやテロ資金供与活動などの経済犯罪を一切容認していません。レキットベンキーズは、経済犯罪を、金銭的または経済的利益のために行われる違法行為であると定義しています。レキットベンキーズは、マネーロンダリングを、犯罪によって取得した金銭または資産を、「クリーン」な金銭またはその他の資産と交換することと定義しています。これには、金銭の取得方法に関わらず、テロ資金を調達するために使用されるお金も含まれます。レキットベンキーズは、合法的な事業活動に関与している第三者とのみ取引を行っており、当社の資金は違法な資金源から得たものではなく、不正な資金源に送られることもありません。

第三者は、レキットベンキーズが経済犯罪に直接的または間接的に関与することを促進する、または構成する可能性のあるサービスの提供、または取り決めを行うことはできません。第三者は、犯罪活動から得られた、またはテロ資金供与に関連したお金を受け入れる、譲渡する、変換する、または隠すことによって、直接的または間接的にマネーロンダリング、テロ資金供与活動、脱税、詐欺、またはマネーロンダリング防止法に違反する行為に関与してはなりません。

7.3 貿易制裁

第三者は、輸出規制、貿易制限および禁輸措置、世界中の特定の国、団体、または個人との活動を制限する法的経済制裁を含む、事業を行う国で適用されるすべての経済制裁法および規制を遵守する必要があります。第三者が、自社の事業に関連する可能性のある制裁違反の存在に気付いた場合、または違反の疑いがある場合は、直ちにレキットベンキーズのビジネスパートナーに通知する必要があります。

7.4 偽造防止および違法製品

レキットベンキーズは、最高品質の製品のみをお客様に提供することを約束しています。したがって、第三者は、レキットベンキーズの製品が新品、本物であり、完全に保証可能であること、さらに正確かつ最新の技術情報が入手可能であることを確実化する必要があります。レキットベンキーズは、サプライチェーンにおける偽造品や詐欺製品、および無許可の並行輸入を排除するよう努めています。第三者は、偽造品への関与を厳重に回避して、そのような活動がサプライチェーンで発生するかどうかを監視するための適切な管理が実施されていることを確認する必要があります。レキットベンキーズは第三者が偽造品または不正なレキットベンキーズ製品を提供した場合、またはレキットベンキーズ一商品の無許可の並行輸入に関与した場合、該当する場合、当該第三者との関係を終了し、かつ法廷で訴訟を起こすか、そのいずれか的一方を行います。

7.5 環境の保護

レキットベンキーズは、短期、中期、長期にわたり、事業および製品が環境に及ぼす影響の低減に取り組んでおり、第三者にも同様の努力を求めます。第三者は、適用されるすべての環境法規制を遵守し、環境法規制に違反する可能性のある、または、環境に重大な悪影響を与える可能性のあるインシデントまたは条件が発生した場合、地域のレキットベンキーズ ビジネスパートナーまで報告する必要があります。

7.6 インサイダー取引及び証券取引法

契約期間中、第三者は、レキットベンキーズ、その業務、顧客、サプライヤー、またはビジネスパートナーに関連した、未公開の内部情報または価格に影響する情報にアクセスすることがあります。当社は、証券の取引が効率的で情報に基づいた市場で行われることを保証するために、私たちの力の及ぶ範囲内で措置を講じることにより、投資家の信頼の促進に取り組んでいます。レキットベンキーズは、内部情報を保有している者の、レキットベンキーズの証券の開示または取引を容認しません。内部情報は正確な情報です。レキットベンキーズまたはレキットベンキーズの証券に直接的または間接的に関連してしまっており、公開されていません。そのため、情報が公表された場合、会社の証券価格に重大な影響を与える可能性があります。

このような情報は、レキットベンキーズだけでなく、あらゆる情報源から取得できます。この情報は、第三者、従業員、または個人の個人的な利益のために使用してはなりません。第三者がそのような情報を家族や友人を含む他の人々に開示することは固く禁じられています。第三者も、レキットベンキーズの証券を取引するためにそのような情報を使用することを禁じられています。第三者は、インサイダー取引および証券取引法の遵守に関して、レキットベンキーズの原則、方針、適用法規を常に遵守する必要があります。

8. フォーカス：販売業者

8.1 プロモーション

レキットベンキーズのプロモーションへのアプローチは、倫理的なマーケティングの精神と、消費者をあらゆる決定の最前線に置くという、当社の願望によって支えられています。レキットベンキーズのすべての製品は、品質、有効性、安全性、価格に基づいて販売されています。すべての宣伝および情報コミュニケーションは真実でなければならず、特定の主張は公正かつ実証されていなければなりません。販売業者には、当社製品のマーケティングに最新の資料を使用する権利のみが与えられており、承認適応外の使用やライセンスされていない製品を宣伝することはできません。

レキットベンキーズ 健康関連製品を販売代理（購入、販売、または宣伝）する第三者は、乳幼児栄養への誓約（Infant & Child Nutrition Pledge）、母乳代替品のグローバルポリシー（Breast-Milk Substitutes Global Policy）、医療従事者（HCP）および医療業界（HCE）とのやり取りおよび標準作業手順（Interactions with Healthcare Professionals (HCPs) and Healthcare Entities (HCEs) Global Policy and Standard Operating Procedures）などのレキットベンキーズ関連の方針について理解し、従う必要があります。レキットベンキーズ健康製品の販売促進と商品化に専念する第三者は、レキットベンキーズの名において、またはレキットベンキーズに代わってサービスを提供を開始する前に、これら方針に関するトレーニングを受ける必要があります。このトレーニング修了証明は、要求された際にレキットベンキーズに提供する必要があります。これらのガイドラインに従わない場合、第三者との既存の関係は早期終了し、法的措置が取られる可能性があります。

8.2 HCP、HCE、および GO とのやり取り

価値のあるもの（サービスに対する支払い、贈答品、イベントへの参加のためのスポンサーシップ、製品サンプル、助成金、またはその他の利益など）の譲渡を伴う HCP、HCE、および政府関係者（GO）とのやり取りには、見返りにレキットベンキーズに利点を提供するための誘因または賄賂として認識されるリスクがあります。責任ある行動の重要性を認識し、当社が全世界でのコンプライアンス基準とプロセスに従い、販売業者が次に確実に従うようにします：

- ビジネスを勝ち取るため、またはレキットベンキーズ製品の使用、処方、購入のために、影響を与える、または推奨するため、または過去の購入に報いるために、決して HCP または HCE に誘因を申し出または提供しない。
- 適用されるすべての法的要件および規制要件に準拠する方法で、HCP および HCE とやり取りする。販売業者の行動が、グローバル HCP および HCE ポリシーと標準作業手順に制約される。
- レキットベンキーズに代わって GO に対処するには、地域の要件を理解して従い、コンプライアンスの証拠を保持する必要があります。
- レキットベンキーズ製品の使用、処方、購入のために、影響、または推奨するための誘因として、製品サンプルまたは専門家評価用製品（PPE）のサンプルを提供しないこと。販売業者は、サンプルおよび PPE の使用および提供に関連する現地の法規（業界行動規範またはガイドラインを含む）を理解し、それに従う必要があります。サンプルまたは PPE の配布はすべて記録する必要があり、要求に応じてその証拠をレキットベンキーズに提供する必要があります。

8.3 レキットベンキーズの代理としての行動

代理人として、またはレキットベンキーズの代理として行動するディストリビューターは、契約において事業が行われる市場でのみレキットベンキーズを代表する必要があります。販売業者は、高い倫理基準を遵守し、いかなる形態においてもレキットベンキーズの信用を傷つけるような行動をとってはなりません。販売業者は、レキットベンキーズ製品を別の名前で販売したり、契約上義務付けられていない国や地域で販売したり、レキットベンキーズ名で他の製品を販売したり、意図的にレキットベンキーズに類似したブランドや商号での活動を行ってはなりません。レキットベンキーズに関するすべてのコミュニケーションは、レキットベンキーズに明確に起因するものである必要があり、いかなる形態であれ顧客に誤解を与えてはなりません。

9. 第三者へのサポート

当社は、提携第三者に高い倫理基準を求めます。また、当社には、第三者がこれら基準を実施し、維持するのを支援する責任があることを認識しています。企業方針（場合によっては第三者に適用される場合があります）は、Reckitt.com の [方針専用ページ](#) にて公開されています。さらに、当社のグローバル倫理およびコンプライアンスチームは、活動または方

針が本規範を遵守する性質であるかどうかについての疑問に答えることができます。チームには AskCompliance@rb.com 経由で電子メールで連絡できます。

10. 企業セキュリティ

セキュリティーインシデントが発生した場合は、インシデント発生時から 24 時間以内に、企業セキュリティチームに連絡する必要があります。報告が必要な事項には、以下が含まれますが、これらに限定されません。あらゆる種類の盗難（貨物の盗難を含む）、詐欺、身体的暴力行為、誘拐、嫌がらせやいじめ、偽造、製品の改ざん/意図的な偽和および資産に対する器物損壊。これらの問題については、当社の Web サイトで直接報告するか、次電子メールを介して報告できます。電子メール : AskSecurity@rb.com.

10. コンプライアンス違反に対する制裁

レキットベンキーザーは、本規範、本書に記載されているその他の方針、または SOP、および/またはレキットベンキーザーにまたはその従業員に影響を及ぼす可能性のある国内法規または国際法規を第三者が遵守しなかった場合、契約の終了および/または該当する場合は訴訟を含め、第三者に対して措置を講じることができます。